

東北インフラ・マネジメント・プラットフォーム (TIMP)

History

2013年12月18日 東北大学と国土交通省東北地方整備局が協定締結

2014年1月15日 インフラ・マネジメント研究センター設立

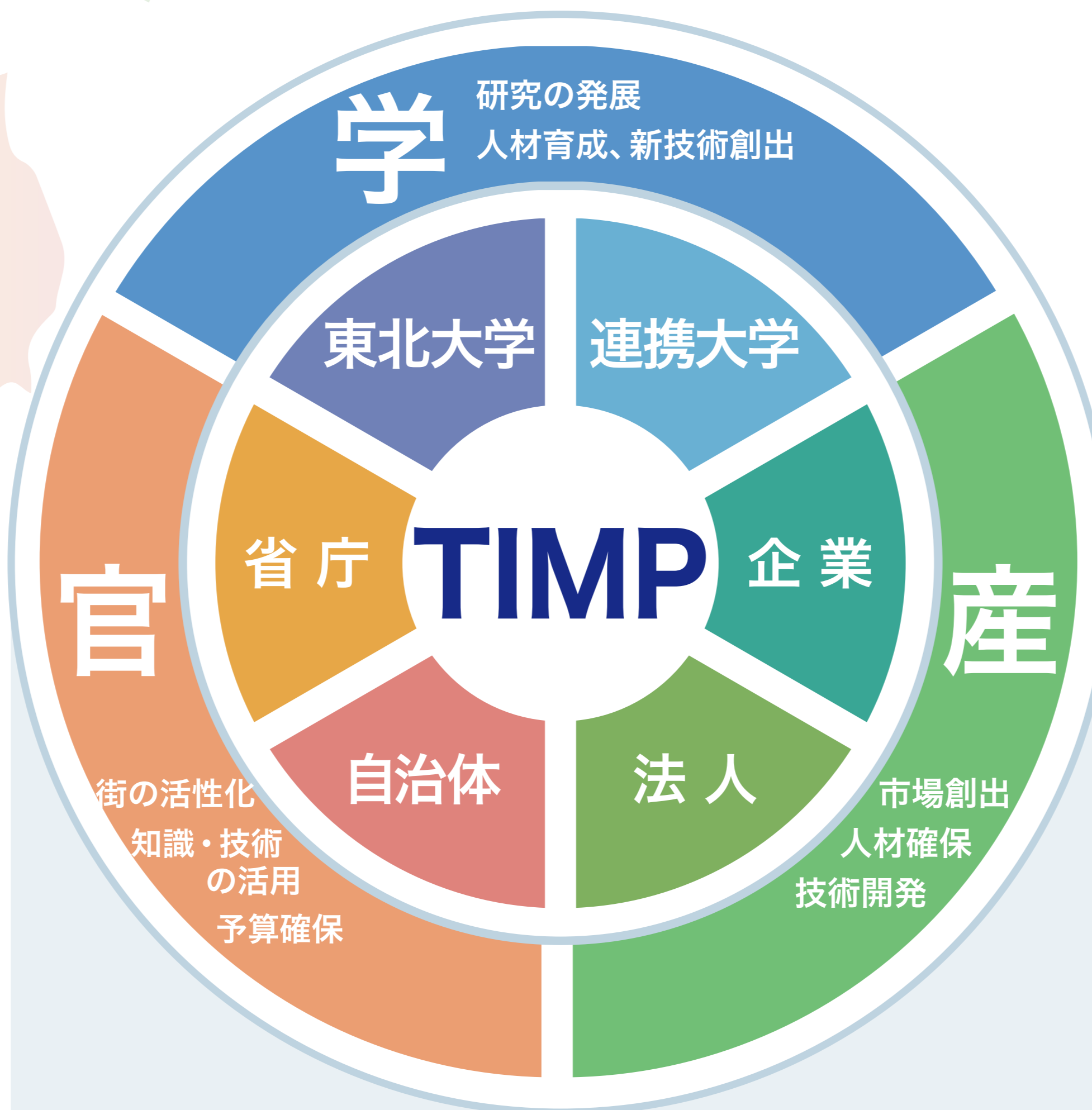
2016年4月～現在 東北大学 社会にインパクトある研究 C2 創未来インフラ 暮らしを豊かにする創未来インフラの構築

2016年9月～2019年3月 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) 地域実装支援拠点として採択 TIMPを活用し、インフラ分野に関わる技術の地域実装支援を実施

2019年3月 第1回日本オープンイノベーション大賞 国土交通大臣賞を受賞

2019年3月 ベンチャー企業設立 株式会社インフラ・ストラクチャーズ 東北大学IMCから派生した、東北大学発のベンチャー企業

東北地方における産学官をネットワーク化 各組織がもつ知識・ニーズ・場・人材を集結させたゲートウェイ



連携状況：18 機関と協定締結

- List of partner organizations including 国土交通省 東北地方整備局, 山形県 県土整備部, 仙台市 建設局, etc.

グランドデザインの策定と提言

地域間の連携強化 / 技術情報の共有・発信

インフラ維持管理勉強会

勉強会の内容 4回開催：2017年12月～2019年11月
◇ インフラ維持管理に関する課題・ニーズの整理・共有
◇ 新技術の情報提供 ◇ 有識者・専門家を交えた相談会
◇ 課題・ニーズとシーズのマッチング
◇ モデル自治体での効率化などの実証



- これまでの参加機関: 青森県 三戸町, 宮城県 仙台市, 山形県 大崎市, etc.

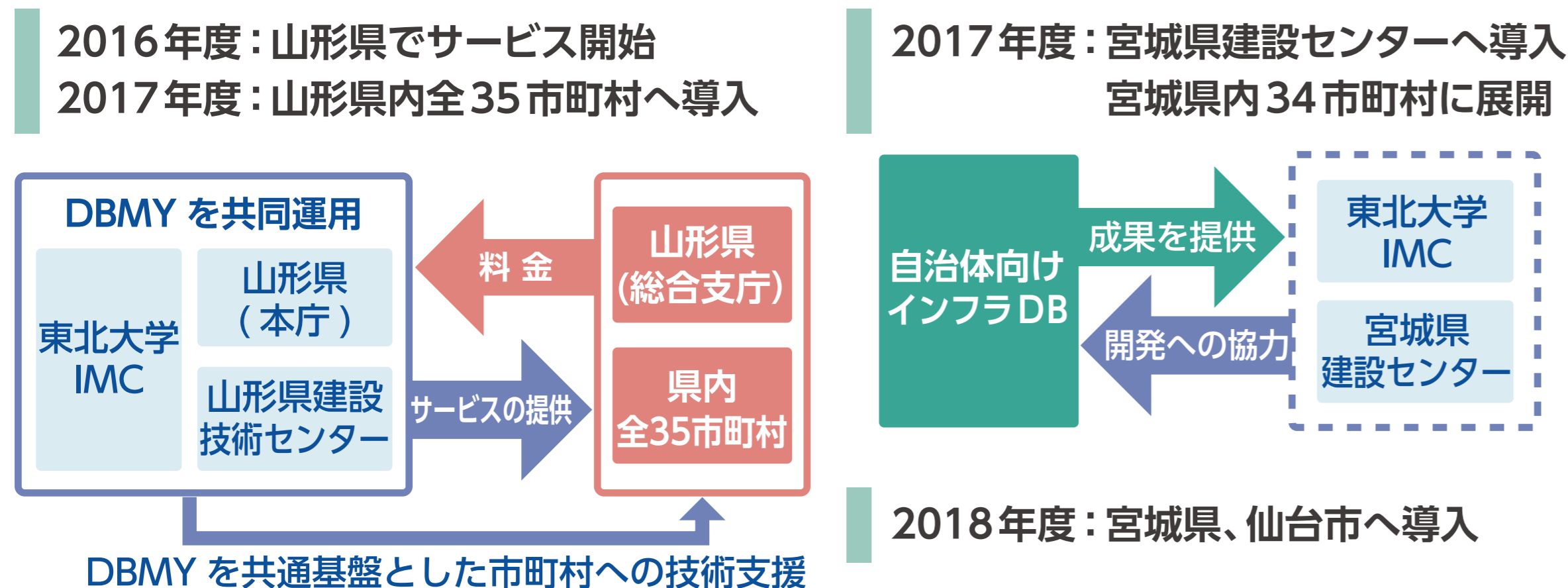
モデル自治体でのシーズ試行

Table with 2 columns: 参加機関の役割 (Roles of participating organizations) and 実施内容 (Implementation details) for Miyagi Prefecture and Aomori Prefecture.



情報基盤の整備

産学官連携 橋梁メンテナンス統合データベースシステム



先端技術の実装支援

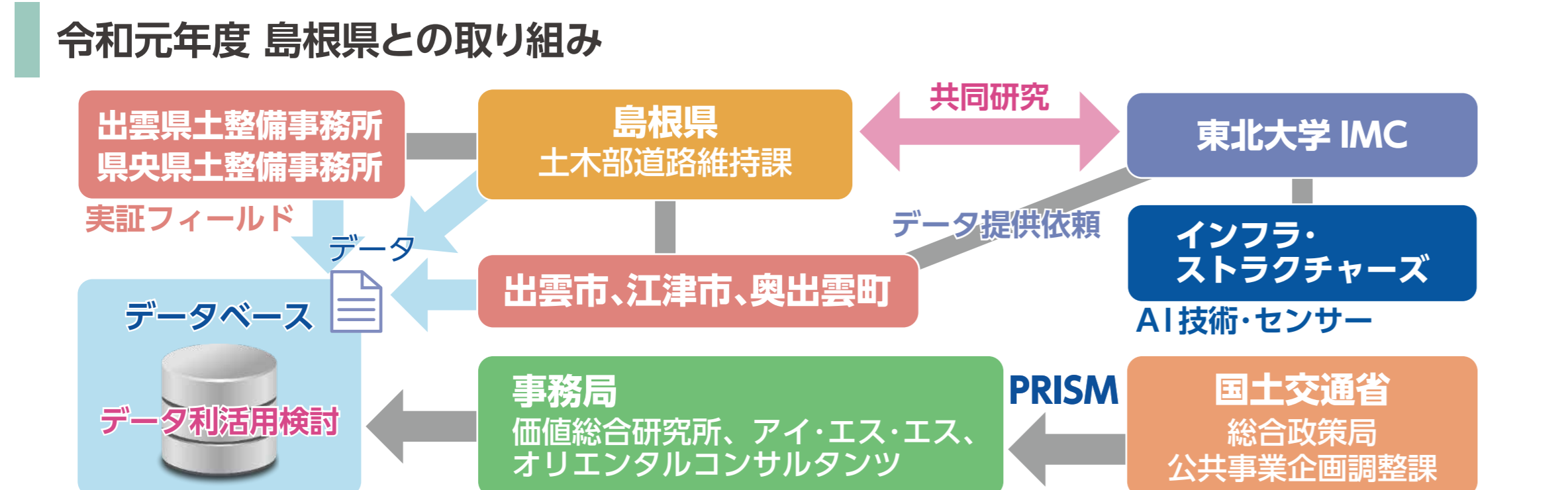
自治体での実証実験

山形県 上市市 (2019年5月)
新たな現場継手を活用したプレキャストRC床板を産学で開発し、既設橋梁をフィールドに実証実験を実施

島根県 奥出雲町 (2020年6月)

ドローンとAIを活用した橋梁点検の実証実験を実施

官民研究開発投資拡大プログラム (PRISM)



人材育成の枠組み構築 [インフラ技術者の育成(建設企業)]

インフラ維持管理・強靱化セミナー



講義内容 (技術者向け)

- ◇ インフラ維持管理の現状と展望 (東北大学IMC)
◇ 鋼橋の補修・補強における設計・施工の留意点 (日本橋梁建設協会)
◇ プレキャスト・コンクリート構造物の特徴と技術上の留意点について (プレキャスト・コンクリート建設協会)
◇ BIM/CIMの動向と取組み事例 (建設コンサルタンツ協会)
◇ i-Constructionの本質と正しい取組みについて (日本建設業連合会)
◇ 事例発表 (道路・河川) (東北建設業協会連合会会員)

お問合せ先

東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センター

TEL : 022-721-5503 E-mail : inquiry-imc@grp.tohoku.ac.jp HP : http://imc-tohoku.org/

